



ほけんだより臨時号

令和7年7月16日
狛江市立狛江第二中学校
保健室

7月2日(水)に1年生「飲酒喫煙防止教室」・2年生「薬物乱用防止教室」が行われました。当日、みなさんが書いてくれた感想や質問を薬剤師の山村さんにお渡したところ、翌日さっそく質問のお返事が届きました。嬉しいですね。さらに学びを深めましょう。

1. 2年生のみなさんへ



1年生「飲酒喫煙防止教室」より

- (質問) 大人はお酒を飲んでも、タバコを吸っても良いと言われましたが、私は止めたほうがいいと思います。先生はどう思いますか？
- (答え) 私はタバコは禁止してもいいと思いますが、お酒については飲む量をわきまえて、自分が飲める範囲で飲めば逆に楽しむこともできます。ただ、依存症になってしまった人には販売しない等の規制は必要かもしれません。
- (質問) 健康になる電子タバコみたいなのは、本当に健康になるんですか？
- (答え) 通販やネットで販売されているものの中には、怪しい成分がはいっているものがあります。健康は電子タバコではなく毎日の運動や食事などで維持してください。
- (質問) なぜお酒やタバコを作ったのですか？
- (答え) お酒やタバコの歴史はとても古いものです。以前は体に悪いものという認識がなかったため、たくさんの方が嗜好品としてお酒を飲んだりタバコを吸ったりしました。現在では、お酒は適量であれば良いと思いますが、タバコは禁止した方がいいと私は考えます。

2年生「薬物乱用防止教室」より

- (質問) 麻薬、大麻、覚せい剤の違いは何ですか？
- (答え) 大麻、覚せい剤などの違法薬物をまとめて「麻薬」と呼びます。大麻は葉なので、火をつけて吸引、覚せい剤は結晶が多いので水に溶いて注射するようです。
- (質問) オーバードーズは依存性がありますか？ある場合、タバコとどちらが強いですか？
- (答え) オーバードーズは薬物を乱用しますから依存性があります。タバコだけを吸うのと違い、薬物を一度にたくさん飲んでしまいますから、依存はオーバードーズのほうが強いと思います。
- (質問) 山村先生はなぜ薬物を調べる仕事をやろうと思ったのですか？
- (答え) 違法薬物や危険ドラッグなどを調べてたくさん知識を身に付け、それを狛江第二中学校の生徒さんにわかりやすく伝えたいと考えたからです。



実りある夏休みを

「あ、夏休みがやってくる」と思うのは、きっとみなさんだけではありません。きっとおうちの人も毎年同じことを考えています。もう中学生、いやいやまだ中学生。「いつもと同じ毎日」を過ごせていることに感謝。おうちの人に頼ることも、甘えることも大切。だからこそ、たまには「ありがとう」の言葉を、ね。

